



アウトドアでも、EVは家族の味方

EVが、まるで大きなモバイルバッテリーに！

V2L(Vehicle to Load)は、EVに蓄えられた電力を、外部の電気機器へ供給できる便利な機能です。EV車には給電用の専用コンセントが備わっています。ここに家電製品などを直接繋ぐだけで、バッテリーの電力を利用することができます。県内や近場でのアウトドアなら、1泊しても電欠の心配はありません。より大きな電力を使いたい場合、急速充電口から専用のV2L機器(外部給電機器)やV2H設備のある建物へ接続して、電源として利用することができます。



お湯をわかしたり

スマホを充電したり



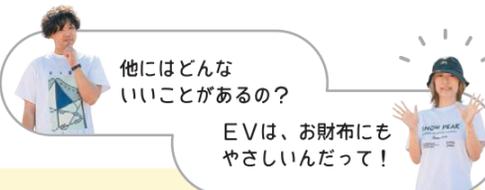
ドライヤーだってできる！

コンセントに
さすだけ



他にはどんな
いいことがあるの？

EVは、お財布にも
やさしいんだった！



はじめての電気自動車、
どうだった？

まず、走行音の静かさに驚かされました。エンジン音がないため、後部座席の会話もクリアに聞こえ、これまで「え？」と聞き返すことが多かったのが嘘のよう。おかげで快適なドライブを楽しめました。スムーズな加速も心地よく、家族のお出掛けがより一層楽しくなりますね。



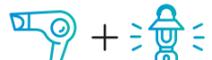
EVならアウトドアが快適に、もっと楽しくなる！

◆ コンセントからの給電で、複数の電化製品を
最大1,500w^{※1}まで同時に使用可能！ ◆

※1 トヨタ bZ4X 車内コンセントの場合

■ アウトドアにおすすめの電化製品

泊まりのキャンプでも安心！



ドライヤー 1,200w^{※2} 照明 90w^{※2}

※2 各製品の消費電力は目安です ※3 待機電力のW数を表示、起動時は大きく消費する場合があります

料理の幅が広がる！



小型冷蔵庫 80w^{※3} ホットプレート 1,300w^{※2}

年間コストをくらべてみると……

■ 年間1万km走行した時のコスト比較

[ガソリン車] ガソリン代 → 約12万円/年
666L(1万km÷15.0km/L)×180円/L

[EV] 電気代 → 約4万円/年
1,298kWh(1万km÷7.7km/kWh)×31円/kWh

環境にもお財布にも
やさしいんだ



年間
約8万円の差

今なら県の補助金が！
詳しくはQRコードをCheck



富山県EV補助金について CEV補助金について



Smart Life in Toyama

EVで富山がもっと好きになる

■ VOL.2 EVと一緒に、家族でグランピング！ ■



Profile Tさん一家

共働きで忙しい毎日でも、2人のお子さんと充実した時間を過ごしたいと話すTさんご家族。休日は自然の中でリフレッシュしたり、新しい体験をしたりと、思い出作りを大切にしています。

今日は待ちに待ったグランピング！

EVは、坂道もグングン上げてストレスフリー！

ガソリン車は、エンジンによる燃料の燃焼から動力を得ています。それに対して、電気自動車はモーターという部品によって動力を発生させます。モーターは電気を流せばすぐに大きな力(トルク)を出せるため、上り坂でもアクセルを踏んだ瞬間に「グイッ」と車が進みます。この仕組みによって、発進や追い越し時にも、加速中のストレスを感じることはありません。スムーズな加速で、思いのままに運転することができます。

今回のオトモ

トヨタ bZ4X

バッテリー 71.4kWhバッテリー
一充電走行距離 559km(WLTCモード・前輪駆動)
充電 普通充電 / 急速充電
充電時間 約21時間 ※3kW普通充電器での充電の場合

※一充電走行距離・充電時間は、あくまで目安です。諸条件によって異なります。

上りが続く山道を、
しっかり走れるのかな？



ほんとだ、
ジェットコースター
みたい

